

令和9年度愛知県立安城高等学校生活文化科推薦選抜実施要項

1 出願資格

本校生活文化科の推薦選抜に出願することのできる者は、次の(1)から(3)までの全ての条件及び「2 推薦基準」を満たし、中学校長（義務教育学校及び中等教育学校の校長を含む。以下同じ）の推薦を得た者とする。

- (1) 令和9年3月に中学校若しくは義務教育学校を卒業する見込みの者、又は中等教育学校の前期課程を修了する見込みの者
- (2) 本校生活文化科を志望する動機・理由が明白・適切で、当該学科に対する適性及び興味・関心を有すること。
- (3) 人物及び学習成績が優れていること。

2 推薦基準

- (1) 「㊦ 人物が優れており、運動、文化、芸術、奉仕活動等の諸活動（特別活動及び総合的な学習の時間における活動を含む。）のいずれかにおいて優れた能力・適性及び実績等を有する者」として、本校生活文化科の教育課程を履修する学力を有するとともに、次の事項のいずれかに該当すること。

- ア 運動に関する活動等に意欲的に取り組み、正選手として出場し、市内大会等において優秀な成績を収めた者、又は予選のある地区大会（西三河大会・東三河大会等）以上の公式大会に正選手として出場した者
- イ 文化、芸術に関する活動等に意欲的に取り組み、県レベル以上の各種公式の競技会又はコンクール等において優秀な成績を収めた者
- ウ 部活動に意欲的に取り組み、リーダーとして部の活動に特段の貢献をした者
- エ 学校内外の奉仕活動に組み、顕著な活動をした者
- オ 生徒会役員（会長・副会長・書記・会計）及び学級委員（室長・級長）を務める等、特別活動において顕著な活動実績のある者
- カ 総合的な学習の時間において、独創的な研究や継続的な活動に組み、その成果を学校の内外において発表する等優れた活動実績が認められた者
- キ 家庭科に関する活動等に意欲的に組み、校外のコンクール等において優秀な成績を収めた者
- ク 実用英語技能検定3級以上の資格を有する者
- ケ 武道において初段以上を取得した者

- (2) 「㊧ 人物が優れており、恵まれない環境を克服し、向学心に富み、生活態度が他の模範となる者」として、本校生活文化科の教育課程を履修する学力を有するとともに、保護者又は志願者が「令和9年度愛知県公立高等学校入学者選抜実施要項」に示す「『恵まれない環境』に該当する事由及び証する書類」の事由のいずれかに該当すること。

- (3) 「㊨ 人物が優れており、『調査書情報』の『学習の記録』が優秀で、学習活動において他の模範となる者」として、次の事項のいずれかに該当すること。

- ア 入学後も各教科・科目の学習に対する意欲が旺盛で、学習面でのリーダーとなり、継続的に努力できる者
- イ 学習の基礎・基本を身に付けていて、探究心が旺盛で、入学後もより高度な学習に取り組む意欲のある者

(4) 本校の推薦選抜において特に重視すること

- ア 将来に向けて明確な進路希望をもち、その実現に向けて粘り強く取り組むことができること。
- イ 学習に真面目に取り組むとともに、部活動にも積極的に参加し、活動する意欲があること。
- ウ 本校生活文化科で学ぶ分野への関心が高くチャレンジ精神が旺盛で、資格取得や地域における活動などに積極的に取り組む意欲があること。

3 合格者数

推薦選抜の合格者は、本校生活文化科の募集人員の30％程度から45％程度とする。

なお、「人物が優れており、恵まれない環境を克服し、向学心に富み、生活態度が他の模範となる者」の募集については、当該学科の募集人員のおおむね5％とし、上記に含む。

4 出願の手続き

令和9年度愛知県公立高等学校入学者選抜実施要項による。

5 面接の実施期日

令和9年2月4日（木）

なお、個人面接で行う。

6 合格発表

令和9年2月8日（月）

合格発表はWeb出願システムにより行う。また、合格発表日のみ、県教育委員会のウェブページに合格者一覧を掲載する。

7 検査当日の留意事項及び合格者登校日の日程等

- (1) 検査当日の留意事項については、出願受付締切日の翌日までに、本校ウェブページに掲載するので、志願者は必ず確認すること。
- (2) 合格者登校日の日程等については、一般選抜の合格発表日までに、本校ウェブページに掲載するので、合格者は必ず確認すること。
ホーム>中学生のみなさんへ>入試情報
(URL：<https://anjo-h.aichi-c.ed.jp/>)